

# 農山漁村地域整備計画における事後評価

## (1) 整備計画の概要

計画の名称 福岡県活気ある農山漁村地域整備計画
計画策定主体 福岡県
対象市町村 (計54市町村) 北九州市、福岡市、大牟田市、久留米市、直方市、飯塚市、田川市、柳川市、八女市、筑後市、大川市、行橋市、豊前市、小郡市、筑紫野市、春日市、大野城市、宗像市、太宰府市、古賀市、福津市、うきは市、宮若市、嘉麻市、朝倉市、みやま市、糸島市、那珂川町、宇美町、篠栗町、須恵町、新宮町、久山町、粕屋町、芦屋町、岡垣町、遠賀町、鞍手町、桂川町、筑前町、東峰村、大刀洗町、大木町、広川町、香春町、添田町、糸田町、川崎町、赤村、福智町、苅田町、みやこ町、上毛町、築上町
計画の期間 平成 22 年度 ~ 平成 26 年度 ( 5 ヶ年 )
計画の目標 農山漁村地域は、食料や木材等の供給のほか、自然環境の保全や水源のかん養等の多面的機能を有しており、県民生活に多くの恵みをもたらしている。 このため、本計画では、農林水産業に関わる各施策を実施することで、将来にわたって農山漁村地域の持続的な発展を図るとともに、併せてその多面的機能を発揮させることにより、県民の健康で豊かな生活の向上に寄与することを目指す。
定量的指標
① 将来の農業生産を担う効率的かつ安定的な経営体を育成し、これらの経営体が農業生産の相当部分を担う農業構造を確立するため、高生産性農業の展開が見込まれる水田地域の整備を着実に推進するとともに、優良農地を将来にわたり適切に維持・保全することを目指す。 【実施区域の担い手の農地利用集積率の向上】 (平成22年度) 57.1% → (平成26年度)
目標 66.0% 実績 66.0% 達成率 100%
② 耕作放棄地の発生防止及び優良農地の確保と有効活用を実現するとともに、生活環境の改善を図る。 【生産基盤整備(農業用排水、農道、ほ場整備等)により確保された優良農地面積】 (平成26年度)
目標 1,094ha 実績 1,094ha 達成率 100%
③ 地域資源・環境の維持・保全に向けた施設の長寿命化対策として、機能保全コストの削減を図る。 【機能保全コスト軽減率=(1-(保全計画に基づく機能保全コスト/従来の対応を採用した際の機能保全コスト))×100】 (平成26年度)
目標 34.6% 実績 33.1% 達成率 96%
④ 食料自給率確保のため、湛水を引き起こす原因となっている水路機能障害の解消及び降雨時の貯留機能の確保のため水路整備を実施する。 【機能障害のない整備された水路の確保】 (平成26年度)
目標 19,888m 実績 20,158m 達成率 101%
⑤ 機能が低下したため池、排水施設及び河川工作物等を改修することにより、農地等の災害防止を図り、国土の保全等に資する。 【被害が生じにくい農地面積の増加】 (平成26年度)
目標 2,586ha 実績 2,593ha 達成率 100%
⑥ 海岸施設(堤防、養浜、離岸堤、護岸工等)の機能低下を未然に防止し、健全な海岸を回復するため、防護機能を確保する。 【防護面積の増加】 (平成26年度)
目標 399ha 実績 399ha 達成率 100%
⑦ 海岸施設の整備を行うことにより、高潮、波浪等から生命や財産の安全性を確保し、海岸背後地域の防護人口の増加を図る。 【防護人口の増加】 (平成26年度)
目標 296人 実績 265人 達成率 90%
⑧ 森林の山地災害を未然に防ぐ集落数の増加を図る。 (平成26年度)
目標 23集落 実績 23集落 達成率 100%
⑨ 路網整備の拡充及び森林整備の推進により間伐材利用量の増加を図る。 (平成22年度) 37,058 m <sup>3</sup> → (平成26年度)
目標 51,867m <sup>3</sup> 実績 50,953m <sup>3</sup> 達成率 98%
⑩ 水産基盤整備等による漁獲物の増産効果 (平成26年度)
目標 80.8トン 実績 78.0トン 達成率 97%
⑪ 漁港における就労環境改善のため、陸揚げや積込等が容易となる物揚場の整備を行い、労働時間の短縮を図る。 【陸揚等の就労時間】 (平成22年度) 30(分/回) → (平成26年度)
目標 10分/回 実績 10分/回 達成率 100%

定量的指標

⑫漁港における生産機能の強化のため、外郭施設や係留施設等の整備を行い、出漁回数増加を図る。

(平成26年度)	目標	39回/年	実績	39回/年	達成率	100%
----------	----	-------	----	-------	-----	------

⑬荒天時において、他港等へ避難する漁船数を縮減するため、外郭施設等の整備を行うことにより、避難漁船隻数の縮減を図る。

(平成26年度)	目標	50隻	実績	56隻	達成率	112%
----------	----	-----	----	-----	-----	------

⑭漁港内作業における潮待ちによる就労環境の改善のため、係留施設、水域施設等の整備により、作業時間及び潮待ち時間の短縮を図る。

(平成26年度)	目標	5.4時間	実績	5.4時間	達成率	100%
----------	----	-------	----	-------	-----	------

⑮漁業生産活動の効率化を図るため、埋そくした航路・泊地等を浚渫する。

(平成26年度)	目標	80,000m3	実績	72,350m3	達成率	90%
----------	----	----------	----	----------	-----	-----

全体事業費

53,381,688

千円

(2)評価の内容

評価項目	評価基準	評価内容	評価
交付対象事業進捗状況	計画していた事業量が計画終了時点できちんと完了しているか。	いずれの地区においても概ね計画通りの整備が実施できた。	○
事業効果の発現状況	交付対象事業における事業の目的を構成し、事業効果は発現されたか。	それぞれの事業実施により食料の供給、国土の保全、水源のかん養、自然環境の保全が図られており、事業効果は発現されている。	○
成果目標の目標値の実現状況	交付対象事業における目標値を達成できたか。	いずれの指標においても、概ね目標値を達成できている。 目標値を達成できなかった指標においても、次計画(H27からH31)において継続して事業が実施されており、今後達成される見込みである。	○

今後の方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本計画において、一部未達成なものについては、次期計画において継続的に事業を実施し事業効果の早期発現に努める。</li> <li>・今後とも、農林水産業に関わる各施策を実施することで、将来にわたって農山漁村地域の持続的な発展を図るとともに、併せてその多面的機能を発揮させることにより、県民の健康で豊かな生活の向上に寄与していく。</li> </ul>
-------	--

第三者の意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当該整備計画に基づき、県内の農業・林業・水産業の各分野において、各種事業が実施され、各々定量的な成果が認められる。</li> <li>・なお、一部未達成な地区についても、次期整備計画にて継続的に事業が実施され、所期の成果が発現されるものと理解している。</li> <li>・今後とも、当該交付金事業を有効かつ効率的に活用し、本県農林水産業の持続的な発展と農山漁村地域の活性化に資することを期待したい。</li> </ul>
--------	---